

104-310

問題文

薬剤師が病室を出ようとしたところ、患者が「もう早く死んでしまいたい。家族にも迷惑をかけるし、何とかしてください。」と涙ながらに訴えた。薬剤師の対応として適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 「そんなことを言わずに頑張ってください！」と激励する。
2. 言われたことは誰にも伝えず、自分の心の中にしましておく。
3. 患者の訴えを医療スタッフと共有する。
4. 突然の訴えに驚き、病室から立ち去る。
5. 患者の話を共感しながら傾聴する。

解答

問310：1問311：3, 5

解説

問310

がん疼痛治療は、WHO 三段階除痛ラダーに沿った治療が行われます。フェンタニルは第三段階です。代表薬はモルヒネですが、腎機能の低下から、フェンタニルが使用されていると考えられます。選択肢の中で、第三段階の代替薬はオキシコドンのみです。腎機能低下患者にも用いられます。

以上より、問310の正解は1です。

問311

がん緩和ケアにおける、精神的ケアの前提として、患者の気持ちに焦点を当てた共感的コミュニケーションがあげられます。

選択肢1ですが

「死にたい、つらい」という思いの訴えを、「そんなことを言わずに」という表現で返すのは、訴えが伝わっていないと感じられるなどの点から、適切ではないと考えられます。

選択肢2ですが

患者ケアは病棟全体で行うものです。「死にたい、つらい」という思いを訴えていた、という事実を共有すべきと考えられます。また、自身のみで抱え込むことは、心理的重圧につながりかねない点からも、医療スタッフとの共有が望ましいと考えられます。

選択肢3は妥当な記述です。

選択肢4ですが

訴えに対し、驚いて立ち去ってしまうと「こんな対応をとられるなら、言わなければよかった」という思いを抱かせてしまうと考えられます。また、患者の気持ちに焦点を当て、共感するという前提から見ても不適切な対応と思われます。

選択肢5は妥当な記述です。

具体的には、「病室を出かけだった」ということなので、振り返り、近づき、目を合わせた上で「人に迷惑かけてまで生きていたくない、という気持ちなんですね。おつらい気持ち、本当にお察しします。」といった表現で声をかける、といった流れが考えられます。

以上より、問311 の正解は 3,5 です。